

平成 20 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 セキチュー
 代表者名 代表取締役社長 関口 忠
 (J A S D A Q ・ コード 9 9 7 6)
 問合せ先
 役職・氏名 経理部長 金田 和宏
 電話 0 2 7 - 3 4 5 - 1 1 1 1

平成 21 年 2 月期 中間期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 21 年 2 月期(平成 20 年 2 月 21 日～平成 21 年 2 月 20 日)の業績予想について、平成 20 年 4 月 4 日付当社「平成 20 年 2 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想から差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 21 年 2 月期 業績予想との差異

(1) 中間期(平成 20 年 2 月 21 日～平成 20 年 8 月 20 日) 業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	21,600	460	610	280	25 円 11 銭
今回修正 (B)	21,688	548	703	388	34 円 87 銭
増減額 (B-A)	88	88	93	108	
増減率	0.4%	19.1%	15.2%	38.6%	
(ご参考) 前中間期実績	21,839	565	719	59	5 円 34 銭

(2) 差異が生じた理由

売上高につきましては、概ね当初予想どおり 216 億 8 千 8 百万円(当初予想比 0.4%増)の見込みであります。「D I Y 用品」のうち今期重点取組部門である植物、農業資材が食の不安を反映した需要の高まりから好調に推移しました。また、梅雨明け後の天候に恵まれたことから季節品に伸びが見られました。

営業利益・経常利益につきましては、売上総利益の確保に努め、商品在庫の管理により棚卸ロスの削減、また、販売費及び一般管理費は物流費、水道光熱費、広告宣伝費の効果的使用を行い削減に努めた結果、営業利益 5 億 4 千 8 百万円(当初予想比 19.1%増)、経常利益 7 億 3 百万円(当初予想比 15.2%増)となる見込みであります。

中間純利益につきましては、上記営業利益、経常利益と同様の理由により大幅な収益改善となり 3 億 8 千 8 百万円(当初予想比 38.6%増)を見込んでおります。

通期の業績につきましては、変更はございません。

以 上